

学部・教養教育院

人文学部



思想・文化・歴史・言語・社会・心理・文学などに対する多様なアプローチで、人間への理解を深める知的探求の場です。1学科9コースのもとに23の多彩な教育研究分野があり、人間や社会に対する幅広い視野と洞察力、豊かな国際感覚を身につけることができます。日本・中国・ロシア及び朝鮮半島の諸地域について学べるのも本学部の特色です。



▲ 下:現在の人文学部 上:旧制富山高等学校(本学部の前身)

人間発達科学部



「発達教育学科」と「人間環境システム学科」の2学科6コースを設けて、学校教員の養成にとどまらず、生涯教育時代にふさわしい教育人材を育てる先進的な教育カリキュラムを提供します。学校教育・生涯教育・社会教育から企業内教育まで、広義の教育の場面で活躍できる持続可能な自己教育力を持った人材の育成を目指しています。



経済学部



経済、経営、法律を横断的に学べる社会科学系総合学部です。昼間主コースには7つの履修コースがあり、将来の職業を意識しながら、明確な目的意識を持って学ぶことができます。また、働きながら学ぶ社会人等を対象とした夜間主コースも設けられ、多様な学生が学んでいることも特徴です。企業のトップをはじめ、社会で活躍中の実務家による特殊講義も数多く用意されています。



理学部



自然界を律する基本的な原理や法則の探求を使命とする学部です。最先端の研究を通じて、専門知識と問題解決能力を持った人材の育成を目指しています。また、広い視野から問題解決にあたる応用力を育成するため、専攻分野以外の専門基礎分野の履修が必要なカリキュラムとしています。更に、外国人教師による科学英語の講義やeラーニングなど、時代のニーズに応える教育システムの構築にも力を注いでいます。



工学部



近年の社会の変革と急激な技術の革新に合わせて、工学教育も多様化、個性化、専門化へと進んでいます。また、工学倫理や生命倫理に基づき、地域社会や国際社会に貢献できる人が強く求められています。これらの観点から、工学部では、広く深い教養と専門的知識の修得はもとより、それらを諸課題に応用できる独創性教育、地球や人間に優しい環境教育、国際社会に対応できる語学や情報教育を重視し、豊かな人間性をもった優秀な研究者・技術者を育成しています。



都市デザイン学部



都市デザイン学部では、「地球科学」、「都市と交通」、「材料工学」の専門知識を融合させ、安全・安心な都市の創出と、地域創生が可能な人材の育成を目指します。高低差4000mという壮大で美しい自然を有し、海外にも知られる国内トップレベルの先進的な都市づくりを推進している富山を実践フィールドとして、都市デザインに必要な知識と技術を習得していきます。



医学部



東西医薬学の融合を理念に、慈愛の精神にあふれ高い技術をそなえた医療人の育成を目指しています。医学科と看護学科の2学科があり、同じキャンパス内の薬学部とも緊密に連携を図っています。医学科専門課程では臓器別の統合的カリキュラムと少人数問題解決型の教育を導入しています。看護学科では科学と人間性の調和を重視した教育を行い、卒業生は就職先の病院からも高い評価を受けています。



薬学部



薬学部は、薬剤師養成の6年制課程と創薬研究者養成の4年制課程を併設し、一世紀以上の伝統を有する学部です。最新の薬学から伝統医薬まで幅広く学べる大きな特長で、薬都ならではの特色ある研究教育は高い評価を受けています。医学部、附属病院、和漢医薬学総合研究所が同じキャンパス内にあるメリットを生かし、薬剤師と研究者の双方を育成しています。



芸術文化学部



芸術文化学部は1学科4コース制。芸術文化に対する感性と幅広い分野の知識・技術を活用し、人間と自然や社会との関わりを見つめ、そこに存在する数々の問題を発見し、解決しようと自発的に行動する意欲的な人材の育成を目的としています。各コースの専門領域教育を行う一方で、社会環境の変化や地域からの多様なニーズに柔軟に対応できるよう、幅広い教養が身につくカリキュラムと独自の履修システムによる融合教育を行っています。



教養教育院



教養教育院では、学修の基礎となる幅広い知性・知恵・実践的能力の形成と市民的公共性・社会的公共性・本源的公共性を身に付けるため、多様な能力を養う全学共通の授業科目を提供します。キャンパスを越えた多様な学生の学び合いから、「組織や社会の一員として貢献する能力、他者と意思を疎通するコミュニケーション能力」の基盤を形成し、「高い使命感と創造力のある人材」を社会や産業界に輩出することを目指します。



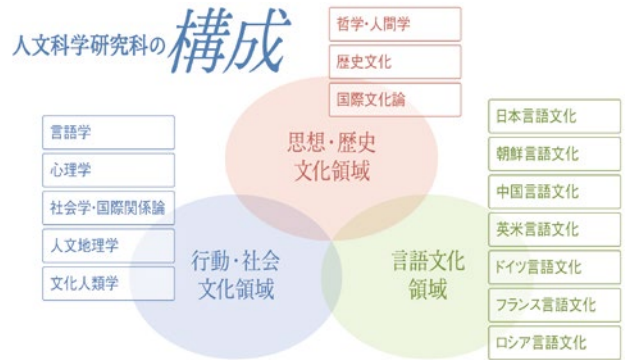
大学院

人文科学研究科



広くかつ深く身につけた高度の人文科学的教養を背景に、深い人間理解の能力を持ち、視野が広く見識に富み、様々な課題に対処できる高度専門職業人として、さらに21世紀を生きる倫理観を備えた創造性に富む市民として、地域に根ざしながらグローバル化時代を自立して生きていく能力を持つ社会人の育成を目指します。

1専攻15の研究分野を置き、多彩な専門性を持つ大学院です。日本・中国・ロシア及び朝鮮半島の諸地域について専門的に研究できるのも本研究科の特色です。



人間発達科学研究科



発達教育専攻と発達環境専攻の2専攻からなっており、地域社会における広義の教育の一翼を担うに足る、人間発達の支援・促進及び人間発達の環境条件の改善・充実に関する高度な専門的能力と高い指導性を備え、地域社会の持続的発展において主導的役割を果たし得る教育人材を養成しています。



経済学研究科



地域・経済政策専攻と企業経営専攻の2つの専攻があり、高度な専門知識を有する経済人の育成と経済学、経営学、法学の研究者の養成に取り組んでいます。経済社会の情報化、国際化などに対応できるように、経済学、経営学、法学という社会科学の主要な分野を広範囲に、かつ、学際的に教育・研究することができるという特徴を備えています。さまざまな分野における現実の諸問題を創意工夫して解決することを狙いとした実務的な授業科目を多くし、また、新しい専門領域を加味した現代的な授業科目を設けています。



芸術文化学研究科



総合芸術を基盤とした人間の文化活動全般を教育研究の対象とし、独自の表現法とその成果の社会的活用という観点から、多角的な研究手法による実践的研究を通じて、これからの社会において、学芸の深化を実現させる教育研究を通し、芸術の成果を活用して心豊かな地域文化を創生するために、先導的役割を担う人材を養成することによって社会の創造性を強化することを目的としています。



生命融合科学教育部



生命融合科学教育部では、脳神経系を中心とした生命システムの解明からヒトの健康維持・障害支援に関わる物質や機能材料及び情報・機械システムの開発までを視野に入れた先端的な知識と技術を教育し、これからの先端生命科学技術、高齢化福祉・高度医療、生命環境などの社会活動分野において、領域横断的に活躍できる人材を養成することを目的としています。医・薬・理・工という4つの大きな学系が生命科学に結集して教育にあたるのは我が国でも初の試みです。また、障害を持つ学生に開かれた大学院教育を目指し、障害者の視点と感性を導入・共有して新しいスタイルの教育・研究を展開します。



医学薬学教育部



医学、看護学及び薬学を総合した特色ある教育と研究を礎とし、幅広い知識を基盤とする高い専門性と人間尊重の精神を基本とする豊かな創造力を培い、学術研究の進歩や社会に積極的に貢献できる総合的な判断力を有する高度医療専門職業人又は教育研究者としての人材を育成することを目的としています。

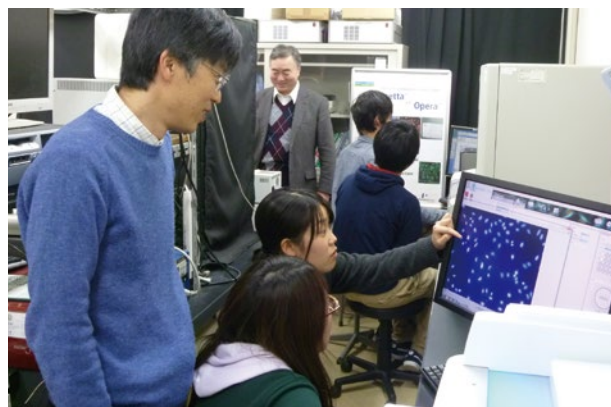


理工学教育部



修士課程においては、理学部、工学部の学科構成に対応した各分野における専門的知識と課題探求・課題解決能力を有する高度専門職業人となる人材を育成しています。

博士課程においては、理学及び工学分野の積極的融合により新たな学際領域、数理・ヒューマンシステム科学、ナノ新機能物質科学、新エネルギー科学及び地球生命環境科学の分野における科学・技術の高度化に対応でき、独創的な研究能力を有する研究者や地域産業の中核的担い手となる高度技術者を育成しています。



教職実践開発研究科



教職実践開発研究科は、富山大学と富山県教育委員会の強い連携・協働体制の下、学校現場が抱える今日的教育課題について深く理解し、高度な専門性と実践力、高い課題解決力を備えた、“チーム学校”の牽引役となるスクールリーダーの養成を目指します。

